

平成22年2月8日

特別区長会  
東京都市長会  
東京都町村会  
財団法人特別区協議会  
財団法人東京市町村自治調査会

オール東京62市区町村共同事業  
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

### 「平成22年度実施事業」について

東京のみどり保全や温室効果ガス削減に連携・共同して取組むため、都内の62市区町村は「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」（略称：オール東京Eプロジェクト）を平成19年度から実施しています。

本日開催された、共同事業推進会議において、平成22年度に実施する事業が決まりましたので、平成21年度の事業実績と併せてお知らせします。

【資料】 平成22年度 オール東京62市区町村共同事業  
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」実施事業

(問い合わせ先)

財団法人特別区協議会 事業部副参事 船橋孝明

電話 03-5210-9911

財団法人東京市町村自治調査会 共同事業推進部長 飯塚晃一

電話 042-382-7781

東京都市長会事務局 企画政策室長 恒益基樹

電話 042-384-6396

特別区長会事務局 調査第1課長 北澤尚文

電話 03-5210-9737

東京都町村会事務局 次長 鬼原秀和

電話 042-384-8041

「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」ホームページ

<http://all62.jp/>

平成22年度 オール東京62市区町村共同事業  
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」実施事業

### 1 平成22年度事業の基本的な考え方

東京の基礎自治体である62市区町村は、平成19年度から「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」を立ち上げ、共同・連携して様々な取り組みを行ってきた。

平成22年度は、平成21年度に実施した事業をもとに、国の環境施策の動向等を踏まえながら、より効果的な事業を実施していく。

### 2 平成22年度実施事業一覧

事業名	主な事業内容	区分
<b>[1]CO2削減につながる活動の普及・省エネ促進・温室効果ガス排出抑制</b>		
①共同事業普及・啓発	○オール東京62共同事業による、環境負荷低減活動など、共同事業の普及・啓発を行うため、パンフレット・啓発物品の作成、配布等を行う。	継続
②温室効果ガス排出量標準算定手法の共有化推進	○各自自治体の温室効果ガスの排出量を継続して算定し、その結果を公表する。	継続
③レジ袋削減キャンペーン	○「レジ袋削減に関する共同アピール」に基づき、レジ袋削減に向けた普及・啓発を行う。	継続
④省エネチャレンジ	○都、各自自治体等での同様の取り組みを考慮し、廃止する。	廃止
<b>[2]みどりの保全と地球温暖化防止対策を推進するための連携体制構築</b>		
①各団体の実施する事業との連携	○オール東京62のスケールメリットを活かした、62市区町村の実施する環境イベント等と連携した取り組みを行う。 ○チャレンジ25キャンペーン(旧チームマイナス6%)との連携を図る。	継続
②ホームページの維持管理	○HPを適宜更新し、みどり東京・温暖化防止プロジェクトの普及・啓発に努める。	継続
③市区町村職員共同研修の実施	○みどり東京・温暖化防止プロジェクトに相応しいテーマを選択し、各市区町村職員の知識向上のための専門研修を実施する。	継続
④カーボン・オフセットの研究	○21年度の研究成果を踏まえ、具体化に向けた調査研究を更に進めていく。	継続
<b>[3]人々が環境を考え、行動できる場の設定</b>		
①みどり東京・温暖化防止プロジェクト助成金交付	○62市区町村の実施事業に、1市区町村150万円を限度として助成する。	継続
②みどり体験交流事業	○共同事業として実施した「みどり体験交流事業」の成果を引き継ぎ、各市区町村が実施する事業に対し助成金を交付する。	継続
③みんなで環境を考える共同行動の実施	○企業や学校、地域関係団体等が実施している環境問題にかかる様々な活動や取り組みを発表し紹介するイベントを開催する。	改変
④(仮称)共同行動参加システムの構築	○21年度作成のシステムの基本計画に基づき、より多くの人がみどりの保全や地球温暖化防止の活動に参加できる、インターネットを活用した共同行動参加システムを構築する。	拡充
<b>事業費合計</b>		<b>2億1,500万円</b>

このオール東京 62 市区町村共同事業は、主催を特別区長会・東京都市長会・東京都町村会が、企画・運営を(財)特別区協議会・(財)東京市町村自治調査会が担当しています。

- 特別区長会 会長 多田 正見（江戸川区長）  
東京 23 区長で構成。特別区に共通する課題についての連絡調整及び調査研究、特別区の自治の発展を図るために必要な施策の立案及び推進などの活動を行っている。  
事務局：特別区長会事務局（住所）千代田区飯田橋 3-5-1 東京区政会館 19 階
- 東京都市長会 会長 黒須 隆一（八王子市長）  
東京 26 市長で構成。多摩の各市間の連絡調整を図り、市政の円滑な運営と向上を期し、地方自治の発展に寄与することを目的としている。  
事務局：東京都市長会事務局（住所）府中市新町 2-77-1 東京自治会館
- 東京都町村会 会長 坂本 義次（檜原村長）  
東京 13 町村長で構成。町村同士の連絡、調整や地方自治についての調査研究などを行うことで、地方自治の振興、発展を図ることを目的としている。  
事務局：東京都町村会事務局（住所）府中市新町 2-77-1 東京自治会館
- (財) 特別区協議会 理事長 多田 正見（江戸川区長）  
特別区における円滑な自治の運営とその発展とを期するため設立された公益法人として、特別区の自治に関する調査研究、情報提供、講演会の開催、東京区政会館の経営などを行っている。（住所）千代田区飯田橋 3-5-1 東京区政会館内
- (財) 東京市町村自治調査会 理事長 黒須 隆一（八王子市長）  
多摩・島しょ地域の自治の振興を図り、住民福祉の増進に寄与することを目的とした市町村共同の行政シンクタンクとして、調査研究・情報提供・共同事業・市民交流活動の支援などを行っている。（住所）府中市新町 2-77-1 東京自治会館

オール東京 62 市区町村共同事業 「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」共同宣言

**かけがえのない地球を守ろう ～一人ひとりの力をつないで～**

私たちの暮らす東京は、人口 1,280 万人を抱える世界有数の都市でありながら、多摩の山並み、武蔵野の雑木林のみどり、伊豆諸島・小笠原諸島周囲の美しい海原など、多様な自然環境を有しています。

一方、東京は人口や経済活動が集積し、資源やエネルギーの大量消費地として CO<sub>2</sub> の大量排出、ヒートアイランド現象、森林の荒廃、海洋汚染などさまざまな環境問題にも直面しています。

特に暮らしと密接な関係にある CO<sub>2</sub> は、オフィスや家庭でのエネルギー消費量が増大し、京都議定書の発効から 2 年経った現在でも、削減の兆しが見えない危機的状況にあります。

今こそ、私たちは、地球環境問題の被害者であり加害者でもあることを改めて認識し、一人ひとりの力をつないで、東京そして地球の環境を守るため、できることから行動するときです。

東京 62 市区町村は、かけがえのない地球を守るために、連携・共同して「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」を展開し、次の行動を起こすことを宣言します。

- 一、 CO<sub>2</sub>削減につながる活動の普及に努め、省エネルギーの促進、温室効果ガスの排出抑制を図ります。
- 一、 みどりの保全と地球温暖化防止対策を推進するための連携体制を構築します。
- 一、 人々が、環境を考え、行動できる場を作ります。

2007年10月3日

## 平成21年度実施事業について

### 1 CO<sub>2</sub>削減につながる活動の普及・省エネ促進・温室効果ガス排出抑制

#### (1) 共同事業普及・啓発

「パンフレット」「イメージキャラクターPRグッズ」「イメージキャラクター活用素材」

「街路灯省エネ効果PRリーフレット」を各団体に配布。

#### (2) 温室効果ガス標準算定手法の共有化推進

各自治体の温室効果ガスの排出量を算定。

#### (3) 省エネチャレンジ

・ 小学6年生(原則)を対象に、家庭での環境負荷低減活動を実施(11月~12月)。

応募校62校(区部48校、市部13校(うち私立1校)、町村部1校、4,251人)

・ 平成22年2月27日(土)午後2時~3時30分、発明会館ホール(港区虎ノ門2-9-14)にて表彰式・イベントを開催。**【別紙参照】**

#### (4) レジ袋削減キャンペーン

「レジ袋削減にむけた共同アピール」に基づき、レジ袋削減に向けた普及・啓発を実施。「ポスターの作成配布」「ラジオ番組でのPR」「WEB(携帯サイト含む)を活用してのPR」「JR車内・駅構内での動画放映」「出張授業」。

### 2 みどりの保全と地球温暖化防止対策を推進するための連携体制構築

#### (1) ホームページの充実

みどり東京・温暖化防止プロジェクトの普及啓発を実施。

#### (2) 市区町村職員共同研修の実施

・ 講座:「カーボン・オフセットを考える」12月2日

参加人数:区 35人 市町村23人 計58人

・ 講座:「生物多様性に向けた自治体の役割」1月18日~19日

1月18日 参加人数:区 11人 市町村22人 計33人

1月19日 参加人数:区 9人 市町村24人 計33人

#### (3) カーボン・オフセットの研究

平成20年度に策定した温室効果ガス排出量の算定手法により、自治体毎に数値が把握できることとなったことを踏まえ、基礎自治体におけるカーボン・オフセットの可能性について調査研究を実施。

### 3 人々が環境を考え、行動できる場の設定

#### (1) みどり東京・温暖化防止プロジェクト助成金交付

市区町村が実施する事業に助成金(上限150万)を交付。

#### (2) みどり体験交流事業

市区町村が実施する自然(山、里、海)体験交流事業に助成。

#### (3) みんなで環境を考える共同行動の実施

① シンポジウム「低炭素社会構築に向けた取組みと今後の課題について」

平成21年12月17日(木) 区政会館で開催。参加人数:一般114人、

62団体首長等関係者26人、区研修参加者32人 市町村研修参加者14人

② みんなで環境を考える共同行動の実施((仮称)共同行動参加システムの基本計画作成)

誰もがいつでもCO<sub>2</sub>削減を始めとする環境負荷低減活動等に参加できるよう、インターネットを利用した共同行動の場をつくるための基本計画を作成中。

環境パフォーマー「らんま先生」がやってくる!



オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

みどり東京 省エネチャレンジ

省エネチャレンジに参加していただいたお子さまを対象に、より環境について楽しく学べるイベントを開催します。ぜひご参加ください。なお、イベント冒頭に省エネチャレンジ入賞校の表彰式を行います。

フィナーレ・イベントを開催



参加費無料

対象：省エネチャレンジに参加していただいたお子さまと保護者  
※小学校3年生以下のお子さまがご来場の際は、保護者同伴をお願いいたします。  
応募者多数のときは抽選とさせていただきます。

**日時** 平成22年2月27日(土)  
▶開場 午後1時30分 ▶開会 午後2時 ~ 午後3時30分

**会場** 発明会館ホール  
最寄り駅 地下鉄銀座線 虎ノ門駅  
地下鉄千代田線・日比谷線・丸の内線 霞が関駅

主催：特別区長会・東京都市長会・東京都町村会  
企画運営：財特別区協議会・財東京市町村自治調査会  
協賛：東京都教育委員会  
協力：東京ガス㈱・東京電力㈱・東京都水道局

イベントプログラム

らんま先生によるECO実験パフォーマンスショー

- 1 水と環境の実験**  
あっと驚く! 水を使ったサイエンスマジックです。
- 2 生物多様性マジック**  
今、世界では1年間で、200種類以上の種が絶滅していると考えられています。らんま先生が生き物と水の大切さ、お家でも簡単にできる驚きのサイエンスマジックを使いながら説明します。
- 3 リサイクル マジック**  
牛乳パックを使ったリサイクルマジックです。楽しみながらリサイクルも学べます。
- 4 脳内環境の実験(スパイラル効果)**  
アメリカで研究して開発された、見るだけで頭が良くなる教材「タンクル」などを使い、世界で初めてのパフォーマンスを行います。
- 5 紙と空気の実験**  
気圧(空気)の仕組みを紙一枚だけで学びながら、最後に紙笛を作ってもらいます。全員で参加できる簡単で楽しい体験型実験です。
- 6 遠心力の実験**  
ジャグリングとバランス芸を融合させたオリジナルな技から地球の遠心力を学んで、感じてもらいます。

らんま先生プロフィール

教員を10年勤めたあと、パフォーマンスを通し環境へのメッセージを伝えていくことに魅力と可能性を感じ、現在ECO実験パフォーマーとして活動中。環境問題を日本で初めてパフォーマンスという新しい形に作り上げたことが評価され、パフォーマーとしては初めて「チームマイナス6%」のチーム員として選出。環境問題に対する知識、専門性が認められ、2009年3月、環境省認定「環境カウンセラー」に選ばれるなど、日本では唯一のブロード環境パフォーマーとして、全国各地で活躍中。

※都合により実験内容が変わることがあります。



会場のご案内 発明会館ホール

東京都港区虎ノ門2-9-14  
電話:03-3502-5499

交通

- 地下鉄銀座線  
虎ノ門駅 3番出口→徒歩5分
- 地下鉄千代田線・日比谷線・丸の内線  
霞ヶ関駅 A13番出口→徒歩13分

会館内には、駐車場がございません。  
公共交通機関をご利用ください。

